

社 協 だ よ り

NO. 59

発行責任者：人来田学区社会福祉協議会 会長 亀卦川 邦男

《年頭のご挨拶》 あけましておめでとうございます。今年は子の年です。暦の上で12支の始めの年となりますが、何事も初めが肝心と心得、過ごしてまいりたいと思っております。

さて、ご承知の通り急速に高齢化が進んでおります。当社協管内も65歳以上の人が40%に近づき、高齢者の一人暮らしや2人世帯が増加しておりますが、人来田社協として、これまでも心の健康・体力の維持などを進めるサロン活動支援や、「談話室ひときた」の相談などの活動に取り組んでまいりました。今年も、これらの活動を更に充実し、活性化していきたいと思っております。人と人との繋がり大切さ、更にお互いの支え合いを目指し、頑張ってまいりますので皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

人来田学区社会福祉協議会 会長 亀卦川 邦男

「これからの社会福祉協議会と私」

仙台市社会福祉協議会太白事務所所長 伊藤 益義



人来田学区社会福祉協議会の会員みなさま、明けましておめでとうございます。みなさまの日頃の地域福祉活動に対しまして心より感謝申し上げます。

私は、平成29年4月に仙台市社会福祉協議会太白事務所所長として赴任し、現在3年目になります。それまでは仙台市役所に勤務しておりましたが、福祉関係の仕事は経験したことがなく福祉に携わる多くの方々や当事務所職員などに支えられて、何とか務めてきたところです。

私たちは「ふくし」を「ふだんのくらしのしあわせ」と捉えています。いまさらながら福祉活動の大切さと責任の大きさを実感している次第です。

言うまでもなく地区社協は、住民に最も身近な地域福祉活動の主体です。地区社協の活動の中心は小地域福祉ネットワーク活動です。具体的には、安否確認活動、日常生活支援活動、サロン活動です。人来田学区社協は、民生委員児童委員、町内会などと協力してこれからの活動に活発に取り組まれています。

また、人来田学区社協の画期的な取り組みとして、「談話室ひときた」があります。2か月に1回、人来田コミュニティーセンターのサロンの中で、山田地域包括支援センターや当事務所CSWなどの専門職が、様々な問題を抱えた地域住民の方の相談を受けています。誰でも参加できる身近なサロンなので、気軽に相談することができます。相談機能付きサロンの取り組みは他の地区でも始まり、今後さらに拡大していくことが望まれます。当事務所としましてもこのような取り組みをさらに支援してまいります。

今後少子高齢化がますます進展し、複合的な課題を抱えている方や社会的に孤立している方、制度の狭間にある方などが増加していくことが見込まれます。これからの社協としましては、従来の地域や高齢者に重点を置いた支援だけではなく、障害者や生活困窮者、子どもなど、個人に対しても関係機関と連携して幅広く支援していく必要があります。当事務所におきましても、相談機能付きサロンの拡大に努めるとともに、総合的な相談体制の構築、多機関協働による包括的支援体制づくりに一層取り組んでまいり所存です。私も微力ながら尽力してまいります。今後ともご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

『談話室ひときた』 お茶のみと相談の場 次回開催

開催日 令和2年3月25日（水） 午前10時より

開催場所 人来田コミュニティーセンター・ホール

人來田学区社協イベント予定

第2回『音楽療法講座』

令和2年2月17日(月)

【音楽療法をとり入れた楽しい毎日】

人來田コミュニティーセンター・ホール

講師 音楽療法士 吉田 順子 先生

令和2年度「談話室ひととき」開催予定日

(奇数月第3木曜日午前10時～12時)

開催場所 人來田コミュニティーセンター・ホール

人來田学区住民の溜り場として平成30年より2ヵ月に1回開催してきました。子育て中の親子から高齢者、障がいのある方、町内会の役員の方々が来場し、お茶のみとおしゃべりしています。その中で、山田包括支援センター・市社会福祉協議会・区役所の専門の職員にお手伝い頂き、介護や子育ての相談や普段皆さんが行政に聞きたいと思っていることに答えて頂けるので、期待してご来場ください。

令和2年度開催予定日

令和2年	5月21日(木)
令和2年	7月16日(木)
令和2年	9月17日(木)
令和2年	11月19日(木)
令和3年	1月21日(木)
令和3年	3月18日(木)

(※開催日変更することがあります)

＜散歩道＞

今年は静かで、雪のない年明けの太白山は何年ぶりでしょうか。山頂からは例年より雪の少ない蔵王の山々と太平洋が輝いて見えました。

私は、仙台の前静岡に住んでいて、いつも富士山を眺めていましたが、近くの三保の松原から見る富士山は本当に美しかったです。今でも関東に行って、富士山が見えると嬉しくなります。でも今は、蔵王と太白山を見るのが日課、特に雪の蔵王は美しく、目に飛び込んできます。日本平51番地の辺りからは蔵王と太白山がよく見えます。同じ蔵王連峰でも、学区の中の場所によって違って見え、太白山の山頂からも素敵です。遠くに出かけて帰り道、太白山が見えるとはっとするのは仙台が一番長くなったからかな？

今年も太白山に50回登るのが私の目標。四季を楽しめたらと思っています。今は庭にも花の少ない時ですが、本当に目立たないのですが、ビワの花が咲いています。よく見ると、5弁花で梅の花に似ていると思ったら同じ仲間のバラ科でした。

マンサクも蕾が膨らんでいるので、二月初めには咲くのでは、梅の花も早そうです。この辺で一番早く咲くのが日本平のバス回転場の下の白梅です。2月の中旬までは咲くかな？

今、太白山の日の所には、ヤブコウジが赤い実を付けています。ヤブコウジは別名十両、正月の花に使われるのは、センリョウ(千両)、マンリョウもよく目にしますが、では一両はアカネ科のアリドウシ、百両はサクラソウ科のカラタチバナです。皆様はどの実が好きですか。ヤブコウジは十両ですが、なかなか趣がありますよ。

(人來田社協委員 池田 尚子)



ビワ



ヤブコウジ

＜編集後記＞

今年の幕開けを、世界に向けましょう。環境問題・日韓問題・日中問題。アメリカ対イラクの問題・中東問題・どれをとっても非常に憂慮すべき問題ですが、私にとって最も憂慮すべき問題は「火災」です。アマゾンの原始林の大幅な減少。これは人的な原因のようですので、改善するのは可能でしょう。今も燃えつづける自然災害、コアラが可哀そうとただ心配していたのが、そう、オーストラリアの火災です。雨が降って喜んだのも束の間、一転大洪水となりまたまたコアラが可哀そう。私達もコアラにならないよう、団結して自然災害に備えましょう！

(人來田社協委員 伊藤 卓)